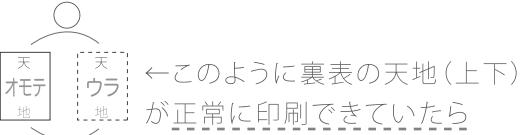
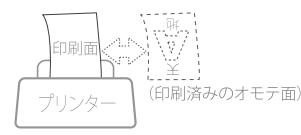
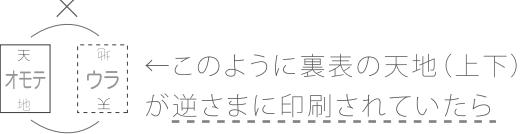
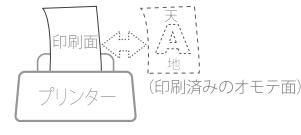


# —天—

(用紙の向きが『タテ』の場合)

☆オモテ面に書いてある向きで印刷した結果が

 <p>←このように裏表の天地(上下) が正常に印刷できていたら</p>	<p>☆次回からも</p> <p>オモテ面を印刷後、用紙を裏返して、印刷済みの オモテ面の天地(上下)が逆さまになるよう (天が下にくるように)セットしてウラ面を印刷しましょう。</p>  <p>(印刷済みのオモテ面)</p>
 <p>←このように裏表の天地(上下) が逆さまに印刷されていたら</p>	<p>☆次回からは、今回と逆になるよう</p> <p>オモテ面を印刷後、用紙を裏返して、印刷済みの オモテ面の天が上になるように(地が下にくるように) セットしてウラ面を印刷しましょう。</p>  <p>(印刷済みのオモテ面)</p>

【注意】プリンターの印刷設定でも必ず、用紙の向きを「タテ」に設定しましょう。

設定が「ヨコ」になっていると、印刷の向きが逆になることがあるようです。

今回の結果の方に○をつけておきましょう。

※オモテとウラの「天地」の文字は透かして見てわかりやすくするため、ずらして入れてあります。

# —地—